

県内開発建設技術の内容

活用分野	大分類	中分類	比較する従来技術
	A：共通 B：河川・海岸	03：法面工、10：補強土工 07：急傾斜地崩壊対策工	頭部防錆処理用キャップを使用したロックボルトの頭部処理
名称	フラットキャップ・フラットプレート・頭部カバー		
キーワード	安全，景観対策，品質向上，コスト縮減		

写真



1. 施工事例



2. 申請技術と従来技術の比較

概要

- ① 活用分野で選択した工種で何をする技術なのか。
地山補強工の鉄筋挿入工(ロックボルト工)の地表突出を小さくする技術。
・補強材は頭部締付け部の余長が不要で、頭部の突出が無くなる。
・頭部処理材料は、フラットプレート(薄さ 25mm)内に収まる。
- ② 従来はどのような技術で対応していたのか。
補強材頭部に締付け部の余長(100mm)を設け、定着板をナットで締め付けていた。
さらに、頭部保護のため、頭部防錆処理キャップ(約 150mm)で補強材頭部を覆っていた。
- ③ 建設工事のどこに適用できるのか。
地山補強工における鉄筋挿入工(ロックボルト工)の頭部処理に使用。
- ④ 価格情報
FC-19NT=1,450 円/個，FC-22NT=1,530 円/個，FC-22HD=1,530 円/個
FC-25NT-h=1,590 円/個，FC-25HD-h=1,590 円/個
FC-29SE-h=2,320 円/個，FP-170-25=4,400 円/個，FP-C=340 円/個

開発にあたり支援を受けた主な公的機関等の名称とその支援内容又は共同開発者
無し

該当定義	○ NETIS 登録No (KK-110058-VE)	○ 特許・ 実用新案権 取得済	建設技術 審査証明済	先駆的産業 技術研究開 発支援事業	
区分	○製品	工法			
会社名	災対新技術研究会				
住所	紀の川市貴志川町岸宮 4 3 3				
電話番号	0736-64-8099				
URL	http://isabou.net/ssg				